

花を長く咲かせる

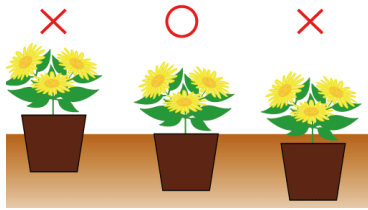
花いっぱい運動（春配付）

サルビアとマリーゴールドの育て方

サルビア、マリーゴールドともに、少し手入れを工夫するだけで、秋まで花壇を彩ることができます。いつもの作業「プラスα」で、四季を通して美しい花壇づくりにチャレンジしてみましょう。

～ポット苗の植付け～

- ① ポット苗の根元を指で挟み、逆さにしてポットから苗を外します。
- ② 根が詰まっている場合は、軽くほぐします（根をむしり取らないでください）。
- ③ 掘った穴に植え付けします。



深植えや浅植えにならないよう、深さに注意しましょう

- 👉 定植後、茎の先端を切り取り（摘心またはピンチ）、咲いている花は摘んでみましょう！
→根の活着が早まり、株が大きくなってたくさんの花をつけてくれます。

サルビア（矮性） シソ科アキギリ属（ブラジル原産）

日照、水、肥料を好みますので、日当たり良く肥沃な土壤に適しています。

- 【植付け】赤玉土（小）6・腐葉土3・バーミキュライト1に、緩効性肥料5g/ℓを混ぜた用土がよいでしょう。日当たりと水はけ、風通しのよい場所が適します。
- 【管理】水やりは、表面の土が乾いたらたっぷりと与えます。追肥は真夏の時期を除き、月2回程度液肥を与えるとよいでしょう。草丈が10cmほどになったら、摘心をしてわき目を伸ばします。また、咲き終わった花穂は、つけ根のところで切り取ってください。ハダニとアブラムシ、ヨトウムシなどが発生しますので、早めに防除しましょう。

マリーゴールド キク科コウオウソウ属（メキシコ原産）

日照と高温を好み、肥料、水をあまり好みませんので、街路花壇や荒れた土地に向いています。

- 【植付け】赤玉土（小）6・腐葉土3・バーミキュライト1に、緩効性肥料3g/ℓを混ぜた用土がよいでしょう。日当たりと水はけのよい場所が適します。
- 【管理】水やりは、表面の土が乾いたらたっぷりと与えます。追肥は月に1回ほどでよいです。ただし窒素の量が多すぎると、株は大きくなりますが花つきが悪くなるので、生育の状況を見ながら化成肥料を与えます。アブラムシやハダニなどの害虫に気をつけましょう。